

初滑り@新富良野 (報告)

新富良野プリンスホテル 2025. 12. 16~19

動画: <https://www.youtube.com/watch?v=nzmYakqRHds>

参加者: 白橋三史郎, 松本修, 近藤まさお(松本友人恵庭移住:クラブ外)

初滑り合宿は、今回はとても良い条件で滑ることができました、参加者は少なかったのですが雪もたっぷり、長いクワッドリフトも今年から動いて待ち時間なし、今回もスキーの滑走時間は午前・午後合わせても3時間程度で、最大の楽しみはル・ゴロア フラノの食事と部屋飲み、レストラン持込飲み、昼間も眺めの良い最上階の食事とビール、大人スキーを充分楽しみました。勿論、温泉もVeryGood 航空券を含めホテル・リフト・三食の総費用は約12万円で済みました。

16日(火)曇り: 昼食後滑走、夕食: ホテル B1

羽田発 07:45、予定通り旭川空港着。

チャーターバスには我々二人のみ、富良野バスドライバーはとても話し好き、富良野のインバウンド事情(特に中国人関連)を楽しく話してくれました。11時過ぎにホテル着。昼食をホテルの12階で

(美味しい地元野菜の天井+ビール) 済ませ、グレンデに出る。ロープウェイではなく待ち時間ゼロのクワッドへ、更にペアリフトで今回の最高地点に、山頂行きのリフトはコースでしたが、歩いて上るボーダーやスキヤーの列が、オフピステ狙いの人達は元気でした。ロープウェイも含め滑走は2時間程度で終了(ホテル前の初級ペアも乗って全リフト制覇です)16時には温泉に入り、早々に部屋呑み、残念、渡邊さんがいないので今回ジョセフィヌ(おばちゃま命名のリングとチーズ)はお預けです。夕食はホテル B1 のレストランbuffe、インバウンドと思われる方がカニを山盛りで食べていました、寿司バーも人気(Max5 貫)列が途切れない。

夕食後、近藤さん Join,車で通り過ぎて南富良野経由で HTL-in でした、お酒は飲めずお菓子が大好きな山屋(深雪好きの太板)さんです。



17日(水)曇り: 終日滑走、夕食: ホテル B1

朝は、ロープウェイで山頂に行きポールバーンを2本とも滑る、ポールを張る寸前にきれいにグルーミングしたコースを滑るのはとても気持ち良いです、終日滑走ですがリハビリスキーの松本は早めに上がり、部屋で白橋さんと待ち合せて12階で昼食(味噌ラーメンと醤油ラーメン、もちろんビールも)。近藤さんはグレンデ中を(不整地も)滑りまくり。

夕食はホテル B1 に持込みのボトル(今回はシャンパンでなくカヴァ)を3名で嗜む。ソムリエのサービス付でした。

18日(木)曇り一時晴: 夕食: フレンチ

今日も時々明るい空と曇りの天気。ロープウェイとクワッド使いで快適に滑り、昼食は12階(チーズパスタ)。

夕食は、今回も「ル・ゴロワ フラノ」で1.6万円の「北海道旬のコース」。絶景の雪景色を見ながら、特選ワイン(ボルドー赤)を飲み、2時間強たっぷり楽しんだ。



19日(金)快晴: 午前滑走、(十勝岳連峰もくっきり顔を出してくれました)

白橋さん昼まで滑り、近藤さん 15 時過ぎまで Nonstop 滑り、膝爆弾の松本はリモートワークと清算業務、昼食(白橋松本)は12F 麻婆豆腐鍋の定食(絶品)熱くて辛くてとても美味しい(勿論ビールも美味しい)

ホテル発 1650 のバスで帰路へ。旭川発の飛行機が10分程遅れたが、無事帰宅、今回もとても濃い富良野スキー(グルメ?)でした。

記録: 松本

石打合宿 実施報告

2026.1.5～7

今年は体調がすぐれず、幹事を白橋さんにおまかせしていましたが、急遽不参加に。

コンチ（愚弟）が参加することになったのでちょっと無理して行ってきました。

参加者：4名

菊地博、仲本政良、（二人とも障害者）

荘田由美子、荘田幸平（二人とも病氣持ち）

5日

昼前に全員揃いまず腹ごなし。

しかし、段々雨が、、、、、、

勿論そんな中、靴を履くのも一苦勞のじじばばは当然暖かいお部屋の方へ移動、、大いに昔話に花を咲かせました。コンチも私が入部した頃から一緒に沢山の合宿に参加しているので話は全部ツーカー。不思議な姉弟！

6日

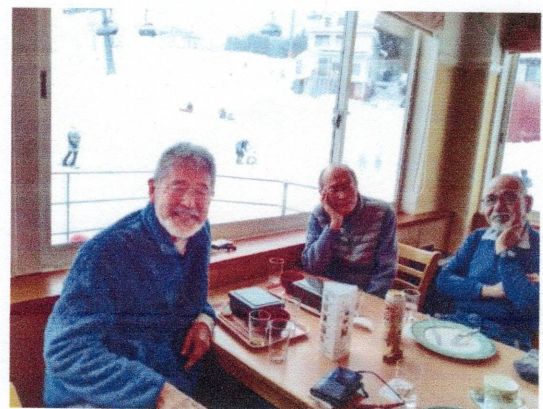
曇ってはいるが滑らないわけにいかない。

重たいスキーの準備や靴を履くのに一苦勞。

それでも何とかリフトへ。菊翁様が素敵な句を詠んでくださったので想像してください

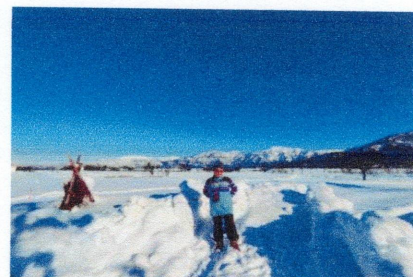
- 1、滑って転んで痛み無しやったぞ!!骨格滑りの完成かな？
- 2、「掘って掘って掘って掘って掘って」思い出話と埋もれたスキー（仲本さん2回）
- 3、集大成、滑走前に見せるまさかの大転倒
- 4、雪に埋もれて動きは取れず三人気づかず搜索だ!!（これ私。多分小一時間もがきやっと新雪の中から這い出したのです!）
- 5、差し入れの樽酒に励まされつつ、夜更けまで
- 6、いつもの山滑る、人々、異国風

午後は勿論いつもの温泉ユングパルパルナスへ行きました。



7日

どうして最終日って晴れるの!??



私達姉弟は中々機会がなかった塩沢の伯父、伯母の墓参り(雲洞庵)も出来ました。

（荘田由美子記）

オグナ合宿報告



実施日:2026年2月5日～7日

宿泊:ペンション「てんとう虫」

2月5日;

6時半に高井戸駅で一杉さんをP/Uし、一路オグナへ。9時前に着くと小笠原さんと友人の鈴木さんと高木さんも到着していた。直ぐにオグナスキー場へ送ってもらい5人で滑った。今年は雪が少なくて硬いバーンだった。16時に迎えに来てもらい直ぐに近くの「花咲温泉」へ行って来た。夕食は18時半からなので食堂で飲み始めた。他のお客さんは1名のみ。夕食後はオーナーの長谷川さんの奥様と酒を飲みながら話をしたが長谷川さんは昨年の3月に外で作業中に突然お亡くなりになったとの事でした。

2月6日;

今日は片品スキー場へ送ってもらった。ここはスキヤーズ ONLY でリフト券も3,600円(このうち1,000円は食事券)。昨日の鈴木さんと高木さんは片品に定宿がありシーズン中3～4回来ているとの事でした。16時に迎えに来てもらい「花咲温泉」へ4人で行って来た。夕食はこの男性(兵賀さん)と4人で一緒に食べた。兵賀さんは暫くスキーをしていなかったが再開したとの事でした。

2月7日;

9時にオグナへ送ってもらったが土曜日なので混んでいた。ボーダーが2/3位か?一番上まで行ったが風が強くて寒かった。-10℃位か? 11時半に迎えに来てもらい「てんとう虫」を12時40分に出発した。「てんとう虫」は長谷川さんが亡くなっても親戚の若い夫婦が今までと同じサービスが続けている。お昼は何時もの「ソバ屋」で食べた。長谷川さんが亡くなった事を話したら驚いていた。高速は順調で15時半に高井戸駅で、小笠原さんと一杉さんを降ろして16時半に帰宅した。

オグナ合宿の幹事 小林晃

OB ルスツ 合宿実施報告

2026.2.25～28

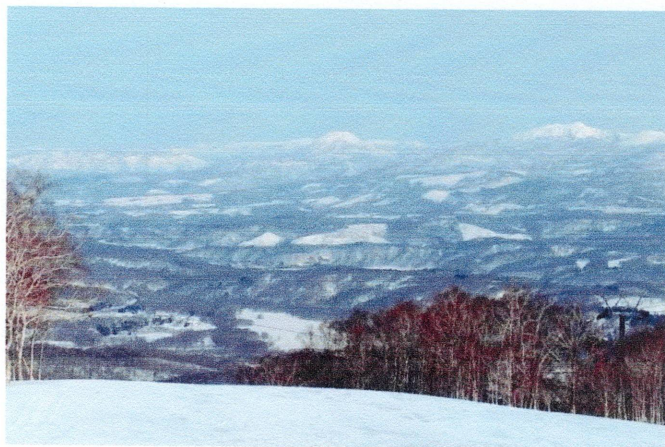
今年は常連の人達が都合つかず参加者が少なめでした。

参加者(敬称略):

前木 健一、田代節子、倉町久美、
八尾正樹(前木友人)、伯田ちさと(前木友人)、
石坂敏子(幹事)、小茂田 保

2月25日(水)概ね晴れ

ゲレンデは21日全道で雨が降り、23日からの前泊組はアイスバーンに悩まされましたが、合宿が始まる25日には一部アイスバーンは残っているもののキャットで慣らしたところはエッジが噛んで、良いコンディションになりました。



夕食までには全員集合で、アウトバーンで乾杯。
久々の再会で盛り上がりました。



2月26日(木)概ね晴れ

朝食はそれぞれ好みのレストランで、9時10分リフト乗り場集合でイゾラ ゲレンデへ。

スチームボートBコースを集団滑走中に事件が発生しました。
おととつと。

コース(長さ2.1km)中間地点にある Slow Down のフラッグとところで一旦停止し、振り返ると20メートル上で福岡から参加のKさんが転倒していて、後続の仲間がサポートして(ほぼ抱えられて)降りてきました。怪我はなさそうだがスキー靴に目をやると右の靴が踝辺りでパッキリ。さながらスニーカーを履いているごとで脛はフリー状態。2001年に購入したBootsは耐用年数をはるかに超えて、アウターシェルは強度を持ち得ていなかったと思える。さてどうするか思案した挙句、片方の靴はまだ割れていないので、そちら側を斜面の下にして、横滑りで下ろすことにしました。まだコースの中間地点(リフトまで1km)で、降りるのに時間がかかるので、他の人にはこのコースを滑っているようにと。しかしKさん(私の生徒を35年やっている⇒本人談)の技術では片足横滑りでの長い距離は無理でした。諦めてコースの端で仲間を待つこと暫し。仲間到着、M氏がおんぶして降りましょと、トライしたものの敢無く、背負ったまま後ろに転倒。「パトロールを呼びましょ」とのHさんからの提案が。⇒早速M氏リフト小屋へ急行。僕ら二人はまたコースの端で、パトロールのスノーモービルが来るのを待ちました。



そんな訳で、夕食ではKさんが皆さんにワインを振舞われました。美味しかったです。Kさん「こんな高いワインを買ったのは初めて」。

2月27日(金)概ね晴れ

皆さんで1日中 楽しく滑りまくりました。

因みにKさんホテルでスキー道具一式(含む靴)レンタルしました。その滑りはリンクした動画をご覧ください。⇒"Good"素晴らしい。

2月28日(土)曇り

三々五々帰路に着きました。では“また来シーズン”末筆になりますが、都合でスキーを持たずの参加でゲレンデには出ず、合宿 万端の段取りをつけて頂きました石坂さん ありがとうございます。感謝。
小茂田

合宿の動画・静止画

2026オブステ会春のハイキング実施報告

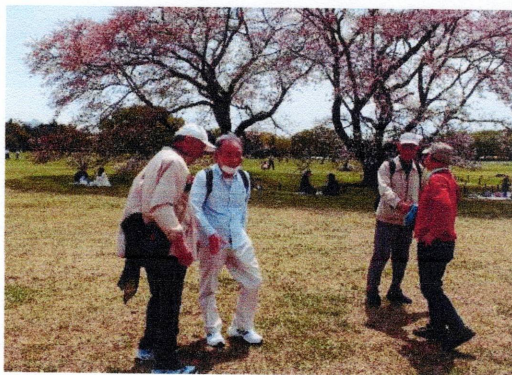
昭和記念公園とバーベキュー

2026.04.09.

天気は晴れ。順調と思われたハイキングでしたが、中央線の人身事故で3名が予定時間に間に合わず、とりあえず10名で公園内散策に向かいました。



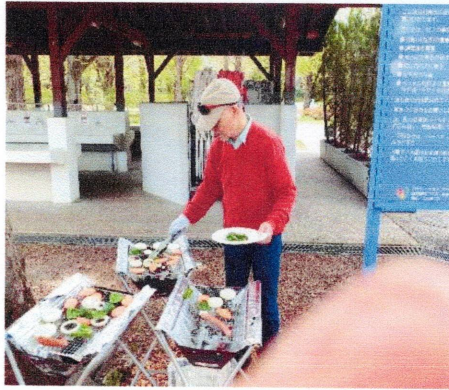
広い園内には菜の花畑が広がり、桜もまだ残りの花をつけ、皆気分爽快に。日本庭園をあとに、チューリップ畑に向かう途中で、遅れた3人と偶然にも再会。



その後皆でチューリップ畑を散策して、バーベキューガーデンへ。ここで飲み会参加の荒井さんと合流、ようやく14名全員集合。



少し風があるなかでしたが、さすが人生経験の豊かなオフピステ会、肉を焼き、野菜に火を通し、焼きそばを上手に仕上げることができました。会場制限の3時間は長いと思っていましたが、気が付けばあっという間に時間が過ぎ、酒量もかなり上がって意気揚々とJR 西立川駅に向かい、ここで解散となりました。



なお全ての写真は以下でご覧になれます。

<http://30d.jp/hidechann/52>

合言葉 オフピステ

なお閲覧は5月9日までです。

(文責 一杉)

OB 春合宿清津峡実施報告

2026.05.20～22

今回は幹事長の荒井さんが体調不良で止む無く参加を断念しました。

ついては sub 幹事からの報告です。

参加者(敬称略):

鈴木一彦、小林晃、小笠原俊、中村光子
松本修、小茂田 保(sub 幹事)

5 月 20 日(水)晴れ

6 人は鈴木車(阿佐ヶ谷駅集合)、小林車(高井戸駅集合)の 2 台に分乗して清津峡へ。

途中 湯沢駅近くの「そば処中野屋」で昼食をとり、その後小林車は「はりまや石打」店で買い出しをして清津峡に向かいました。

清津館についてから早速、下の写真の 3 名＋カメラマンは(翌日の 21 日が雨予報なので)宿すぐ前の清津川で釣りに行くことにしました。

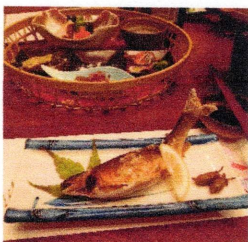
下の写真は「いざ釣るぞとやる気満々の面々です」



しかしながら残念なことに釣果はゼロでした。これは言い訳番長ですが、今年は苗場山(分水嶺ですね)地方の積雪が少なく、雪解け時期に関わらず水量が極めて少なく昨年より水位が 50 cm ほど低い状態で、岩魚が上流の「みつまた」から雪解け水で流されて来ない、また水量が少ないため餌も流れてこないの岩魚、山女魚は隠れて出てこないとのこと。

雪が少ないことはこの辺に住んでる人々にとってはこんな楽なことではないが、釣り人にとっては残念なことになるんです⇒清津館の女将の弁です。

そんな訳で夕食に「岩魚酒」は飲めませんでした。



5 月 21 日(木)雨

朝食をお腹いっぱい戴いたものの、外は夜来の雨でやることはありません。



午前中は仕方なく大谷の二刀流 MLB テレビ観戦となり、先頭打者ホームラン、6 回無失点の偉業を観た訳です。

午後 3 時過ぎ、釣り師は雨の切れ間を縫って、以前 BBQ をしたポイントへ。小林さんに車で送って頂き、釣りに挑みましたが、これも徒労に終わりました。そこで気持ちを切り替え、温泉へ直行し、そのままビールへと流れていきました。

5 月 22 日(金)晴れ時々雨



清津館前での記念撮影

帰路は三国峠をのんびり走り 懐かしの白板スキー場を越えて、家路につきました。

今回は諸般の事情で日程調整が難しい方もおり、少人数での開催となりましたが、自然とゆっくり向き合う時間を過ごせた、良い合宿になったように思います。

来年は 2027 年 5 月 9 日(日)～11 日(火)で清津館を予約しました。

参加をお待ちしています。

小茂田

「上野周辺散策＋会食＋カラオケ」の実施報告

実施日時：7月24日（金） 10時15分～

参加者7名（順不同・敬称略）：小林晃、杉山啓子、栃木義勝、菊地博、松本修、小茂田保・荒井徹

実施内容；

1. 東京国立博物館（10時15分～12時）

当日は通常の展示の他、弘法大師・空海の生誕1250年記念展、真言密教に関する仏像・曼荼羅・工芸など約88件の名宝など密教美術の最高峰クラスが集結していました。この方面に関心ある方々は、高額な？使用料を払ってヘッドホンを借りて専門家による音声ガイドを聞いていました



▲木造五智如来坐像（国宝）京都国立博物館寄託↓

中央・大日如来。向かって左より不空成就如来、阿弥如来、宝生如来、阿閼如来。

2. 昼食会（12時～14時）＊会場：イタリアン・レストラン「かまくらハウス」



＊幹事・小茂田さん行きつけの店だけあって、美味しい上に安価で、参加者の皆さんは大満足の昼食を楽しむ事ができました。小茂田さん、有難う

3. カラオケ (14 時 30 分～17 時) *会場：会場：「カラオケ館上野本店」



*画面からも偲ばれると思いますが、皆さん年甲斐もなく大きな声で歌っていました。数えてはいませんが一人平均3曲～5局は唄っていましたので、相当程度呼吸器系の鍛錬になったのではないかと想像しています。中でも秀逸の歌唱力を証明していた方の動画は以下の通りです。皆さん！聞いてやってください；

「港町 涙町 別れ待ち」―― 歌手：菊池博、バックコーラス：その他参加者若干名！

以上／小茂田・荒井